

亀が岡住民用『地震災害時の行動ポイント』

2011 年(平成 23 年)4 月

地震発生時

亀団は地盤が強く地震が発生しても他の地域より揺れが小さいので、家屋の倒壊や火災が発生しない限り家の中にいるのが安全です。

日ごろから最寄りの消火器の場所を確認しておく、火災に備え浴槽に水を蓄えておく。

落ち着いて身を守る、机の下などにもぐる



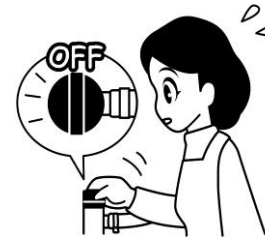
ドアや窓を開けて逃げ道を確保する

1~2分後



正確な情報を聞く

消火活動がいつでも出来る態勢でいる



ガスコンロ・ストーブの火を消す、ガスの元栓を閉める

3分後



警報注意！
正確な情報を聞く

非常持出し品を手元に置く



ガラスや落下物で怪我をしないよう注意する



5分後

「自宅付近の空地」や「駐車場」に一時緊急避難

「亀ヶ岡公園」「はげ山」に一時緊急避難

「まんだら堂方面」に一時緊急避難

様子を見る

亀が岡自治会館

停電に備え発電機を用意してあります

250 食分の非常食及びボトル(500ml) 200 本分の水を備蓄してあります



救出活動を行う！
近所に倒壊した家屋がある場合は協力して救出活動をする



いつとき避難

10分後

子供を迎えに行く！
自宅を離れる時は行き先を書いたメモを目立つ場所に置くか、お隣に伝える



隣近所の安全を確認し合い、協力しましょう

小坪地区の広域避難場所として「披露山公園」。避難所として「小坪小学校」が指定されています。



非常用持出袋
☑ リスト

- 貴重品： □現金 □通帳類 □証書類 □身分証明書 □健康保険証 □免許証 □印鑑
- 携帯ラジオ： □予備電池也多めに用意する
- 懐中電灯： □出来れば一人にひとつ用意 □予備の電池と電球も用意する
- 救急薬品： □常備薬 □絆創膏 □ガーゼ □包帯 □消毒薬
- 非常食料・水： □カンパン □缶詰等 火を通さなくても食べられるもの □水
- 携帯電話： □充電器
- 衣 類： □下着 □靴下 □防寒用衣類 □トレーナー類 □タオル
- 生活用品： □ライター □マッチ □軍手 □ナイフ □缶切り □生理用品